

2009年度 第3回 理事会会議録

1. 日時：2009年9月17日（水） 19：00～21：30
2. 場所：神奈川県作業療法士会事務所
3. 理事会定数：15名
出席理事：渡邊、錠内、浅井、奥原、木村、作田、富山、中西、野本、原、山路、澤口
委任理事：佐藤、机、野々垣
出席監事：長谷川、清宮
出席事務局員（書記）：友利
その他：東、安部（学術部）、松本（広報部）
4. 議長団選任
議長：渡邊 副議長：錠内
議事録署名人は会長、監事及び出席理事より1名選出しなければならない（定款より）。
よって出席理事より下記のように互選された。
議事録署名人：渡邊、中西、長谷川
5. 配布資料
各部
事務局理事会資料
財務部理事会資料
学術部理事会資料
教育部理事会資料
広報部理事会資料
福利部理事会資料
地域リハビリテーション部理事会資料

各委員会
社会保障制度対策委員会
福祉用具委員会
ウェブサイト管理委員会
学会評議委員会
企画調整委員会
6. 回覧資料
第45回（社）日本作業療法士協会 全国研修会
神奈川県歯科医師会 第3回 かながわ お口の健康フォーラム
星の国から孫ふたり 「自閉症」児の贈りもの 映画パンフレット

7. 議事内容

1) 前回第2回議事録の承認

2) 地域リハビリテーション部（木村理事）【報告・審議事項】

研修開催予定

- 第5回地域リハビリテーション勉強会

「どうする！？就労支援パート2」～精神障害者の就労を支えるために地域で必要なこと

2009年11月8日（日） 場所：ウィリング横浜 講師決定 案内済み

- 第17回PT OT 地域ケアネットワーク合同研修会

10/1 PT士会担当者と打ち合わせ予定

県内障害者団体との連携

- ALS 協会神奈川県支部

年内に川崎で患者交流会を行うので、都合があれば当士会と合同で企画を考える

OTとして関われることを発信していく

- 認知症の人と家族の会

10/17 家族懇親会開催・部員が参加の予定

- 日本てんかん協会神奈川県支部

9/19 てんかん学習会に参加予定

- 今後は各障害者団体の活動を知ることから始め、地域におけるOTのフィールド拡大を目指す。

意見：OTの質的向上も同時に考える必要があるのでは。OT協会福祉用具委員会が環境制御装置などの貸出を行っているので参考までに。

139号ニュースへASL協会神奈川支部および頸損会の総会に参加した様子を報告

審議事項1 ウェブ活用

訪問リハ事業所をウェブに掲載したい。埼玉県OT士会、神奈川県PT士会及び看護協会などがすでに実施している。

意見：情報をどう集めるか。医療で実施しているところは分かりづらい。更新が大変ではないだろうか。PTやSTがいる事業所に関してどうするのか。

結論 活動自体はおおむね承認で、次回までプランを再検討してほしい。

審議事項2 部員の承認

柴崎千種（新緑脳神経外科病院）、原島淳（川崎市百合丘障害者センター） 承認

3) 社会保障制度対策委員会（山路理事）【報告事項のみ】

OT協会保健福祉部との連携

部長と意見交換。政権交代で自立支援法の変更があるだろう。

神奈川県社会福祉士協会

会長と意見交換。「行政との勉強会等があれば声かけする」とのこと。

ブログの更新

e-learningの実施校に問い合わせ

意見：概要を次回まで提出してほしい

4) 学術部 (中西理事)【報告・審議事項】

第 29 回神奈川県病院学会 第 2 回学術委員会 (9/16 開催) 報告
一般演題の座長 1 名及び学会運営協力員 2 名の選出 学術部で推薦する
研修会開催予定

- 生涯教育講座 (実習指導者養成講座)

日時: 2009.11.7 場所: ウィリング横浜 参加費: 無料

テーマ「教育方法論」 講師: 長野正先生 (玉川大学教職大学院長)

- 分野別講習会 (身体障害)

日時: 2009.12.5 場所: 昭和大学 参加費: 2000 円 テーマ「リウマチ患者に対する
上肢機能の評価と治療」 講師: 坂本安令 (横浜市立大学附属病院 OT)

審議事項 1 学術誌刊行準備担当班 (東)

企画書と投稿規程の説明。特に初めて論文を書くような若い会員をターゲットに、論文執筆支援制度なども設けている。電子ジャーナルは会員の目に触れない可能性があるがあるので、できれば冊子を刊行したい。

意見: 郵送費や会議費なども含めた総予算額を提示してほしい。査読者の負担は無償で行う (名誉職の位置づけ)。査読者間での方針を統一してほしい。教員の業績を増やすための雑誌にならないように気を付けてほしい。

結論 おおむね承認だが、予算等について次回理事会で継続審議。

審議事項 2 研究助成事業準備担当班 (安部)

企画書およびスケジュールの説明。3 つの異なる法人に所属する OT で行う研究に徐聖を行う。1 課題上限 20 万で 4 課題募集 (合計 80 万)。年度内募集を行い、来年 4 月から実施したい。

意見: 今年度事業計画には助成準備と記載されているので、来年度予算の審議後募集をするのはどうだろうか 来年度 4 月募集で 9 月支給も視野にいれ再検討する。応募数の予想は? 少ないことも視野にいれ、広報を行い、場合によっては声かけなども行う。

結論 おおむね承認だが、スケジュールや予算は次回理事会で継続審議。

その他 県学会の毎年開催について

県学会が 2 年に 1 回で、関東ブロックでの学会もないため、発表機会が少ない。よって雑誌の投稿も少なくなると思われるので、県学会を毎年開催してはどうか? 総会の定足数確保にも大きく関与する。

意見: 毎年開催では規模や企画などを現状維持するのは困難である。会員数も増加し、開催施設の収容能力も関与する。

結論 まずは学会評議委員会で検討し、理事会で継続審議。

5) 教育部 (奥原理事)【報告事項のみ】

研修会報告

- 第 1 回 現職者共通研修 実施

9/5 (土) 213 名参加

9/6 (日) 285 名参加 両日合計 558 名参加

- 第2回 現職者共通研修 予定 11/15 ウィリング横浜
- 第3回 現職者共通研修 予定 H22 2/20, 21 ウィリング横浜
現職者選択研修企画会議の実施 90分 4コマ 参加費 4000円
- 発達障害領域 H22.1/31 ウィリング横浜
テーマ「基礎知識・概論」講師：長谷龍太郎（県立大学）
テーマ「作業療法の展開、実践1・2」講師：鴨下賢一（静岡県立こども病院）
テーマ「今後の課題と展望」講師：笹田哲（県立大学）
現職者選択研修企画会議の実施 90分 4コマ 参加費 4000円
- 精神障害領域 H22.1/31 ウィリング横浜
テーマ「精神科医療・保健・福祉の現状と展望、作業療法（士）に求めること」
講師：岩切信義（相州病院 病院長）
テーマ「精神障害領域の作業療法の基礎知識、現状と課題そして展望」
講師：坂本豊美（北里大学医療衛生学部）
テーマ「精神障害領域の作業療法の展開（1）～急性期と回復期、重度化」
講師：太田征紀（大和病院）
テーマ「精神障害領域の作業療法の展開（2）～維持期と慢性化、地域生活支援」
講師：太田征紀（大和病院）
事例報告登録制度説明会 H21.10/18 90分 2コマ ウィリング横浜 無料
テーマ「制度の概要と登録のポイント」講師：吉川法正（千葉県立保健医療大）

6) 広報部（野本理事） 【報告事項のみ】

班長会議の実施 9/14

ニュース編集班 9/25 会議予定 取材依頼文書を作成

意見：OT協会に写真使用に関する許諾書もあるので参考にしてほしい。デザインや発送も外注し、部員は内容を吟味してはどうだろうか。パンフレットも法人化したので変更をしてほしい。

対外広報班

- 第3回対外広報班会議開催 7/23
- YOTECへのブース出展
県民や作業療法に興味のある学生に広報活動を行う。県民による相談などが多かった。PTは粗品を用意しており、来年は当士会でも予算を検討したい。
- 今後：健康生活展 11月 出展予定 10月に会議開催予定
推進月間実行班
- OT体験デー活動報告： 8/2 来場者数 34名 実行委員数 48名
減少傾向にある。来年は一応同じ会場をおさえている。

7) 福利部（富山理事） 【報告・審議事項】

新入会員オリエンテーション及び歓迎会の開催 9/5 横浜リハ専門学校 60名参加

OT協会より表彰委員会について推薦依頼あり

審議事項 1 倫理問題の対応

以前匿名のメールで問い合わせがあり、フローチャートでは対応できなかった。周知不足と考えられ、倫理問題相談窓口の案内と、対応のフローチャートのニュースで配信したい。

結論 協会の件数や他県士会の状況を調べて継続審議

8) 財務部（野々垣理事） 【報告・審議事項】

会費納入について

1 回目のコンビニ決済は 8/31 付で 66%の納入率（昨年度は 61%）。2 回目の振込票は 10 月上旬発送予定。9 月中に未納者をピックアップして発送準備を行う。研修会受付が必要な未納者には個別に発送する。

中間監査について

9/25 清宮監事と打ち合わせを行う。日程は後日理事にメールにて通知する。

審議事項 1 コンビニ決済の納入期限について

2 回目のコンビニ決済を 10～11 月から 1 か月延長したい。予算 15500 円追加

結論 承認

9) 福祉用具委員会（机理事）【報告・審議事項】

研修会について

- 日時：H21.12.20 ウィリング横浜
「コミュニケーション機器における OT の役割と実践」 講師：田中勇次郎
 - 日時：H21.1.24 もしくは 24 場所：検討中
「自助具の実際」 講師：錠内広之 鴻井建三
- HCR：昨年は OT 協会より当日の応援を依頼されたが、今年はなかった。

審議事項 1 部員承認 2 名承認

菊池泰雅（介護老人保健施設ナーシングピア横浜）

佐谷瑞紀（介護老人保健施設レストア川崎）

10) ウェブサイト管理委員会（作田理事）【報告・審議事項】

サイト管理

講習会依頼数が急増している。各部・各委員会のページが更新された。

審議事項 1 「組織の概要」原稿の依頼 事務局で対応

審議事項 2 レンタルサーバーの容量

月額 250 円で+50MB を追加したい 承認

11) 学会評議委員会（原理事）【報告・審議事項】

学会準備委員会 10 月開催予定

審議事項 1 部員承認 4 名承認

石井政江（THP メディカルクリニック）

田中ゆかり（藤沢市保健医療センター）

笹田哲（県立大学）

岡田貴富（相模原市立陽光園）

12) 企画調整委員会（浅井理事）【報告事項のみ】

各部・委員会の事業実施経過、達成度、反省と対策について、11/10まで提出してもらいたい。

13) 事務局（澤口事務局長）

会員動向報告

「士会会員管理システム」「個人情報対策講習」研修会が OT 協会事務局にて開催。名古屋事務局員、高橋専従職員、澤口事務局長が参加。

法人設立記念祝賀会報告

来賓 28 団体、理事 18 名、スタッフ・会員 28 名 合計 73 名

WFOT 世界大会準備・推進プロジェクト会議 5/16 7/18 実施 意見交換

「2014 年第 16 回 WFOT 世界大会組織委員会」第 1 回会議開催予定

日時：9/27 12～17 時 JICA 地球ひろばセミナールーム

渡邊会長、錠内理事 参加予定

「第 7 回協会・都道府県士会合同役職者研修」 澤口事務局長 野本理事参加

日時：H21.9.12, 13 場所：日本工学院専門学校

作業療法推進活動パイロット事業報告

自立支援に向けた包括マネジメントと作業療法（厚生労働省）

広報戦略について（広報部）

「厚生労働省職業能力開発局所管である障害者の職業能力開発の次年度以降の施策展開」において、外部専門家の職種の一つとして「作業療法士」が明記された。

渉外について

- 全国労災病院リハビリテーション技師会より第 39 回全国研修会の講演依頼

日時：H21.9.26.27 場所：横浜労災病院看護専門学校

テーマ「急性期リハと勤労者リハ」

- 神奈川県医療専門職連合会

例会報告（錠内副会長）

講演会

日時：H21.10.27 19:15~20:30 場所：かながわ県民センター3階

テーマ「医療施設における職業感染と対策」 東海大学医学部付属病院 宮地勇人

- 神奈川県病院医療関係団体連絡協議会 渡邊会長が出席予定

日時：H21.9.30 15:00~16:30 場所：県民ホール 6 階

審議事項 1 来年度の県士会総会について

次年度に関しては講演会 + 総会を実施予定。10 月には講演会の内容を決定し、11 月より県士会主催研修会等でピラ案内。近年、会員数の増加のわりには総会参加状況や委任状の提出が変わらないため、次期は定足数に達しない可能性がある。そのため学会の毎年開催は検討できないか。結論 講演会の内容について継続審議。学会毎年開催は前述の通り

審議事項 2 OT 協会全国研修会次年度開催依頼について

結論 前の理事会の通り、神奈川県士会では開催しない。

審議事項 3 「高校生新聞社」より作業療法士 1 名の紹介依頼あり

結論 広報部より対応する

以上をもって審議事案は終了。以下、議事録署名人が確認し、記名押印する。

会議終了

21 時 30 分

次回の理事会開催日時

平成 21 年 11 月 19 日（木） 19 時より

開催場所

一般社団法人神奈川県作業療法士会事務局

〒231-0011

神奈川県横浜市中区太田町 4-45 第一国際ビル 301

TEL&FAX 045-663-5997

議事録署名人

議長	渡邊愼一	印
監事	長谷川 元	印
理事	中西浩司	印